

編 修 趣 意 書

(教育基本法との対照表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
28-166	高等学校	外国語科	英語表現 II	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
183 第一	英 329	Attainable English Expression		

1. 編修の基本方針

本書は、教育基本法第2条に示す教育の目標を達成するために、下記のような基本方針に基づいて編修した。

- (1) 各レッスンの本文の素材は、生徒の身近な場面を与えながら、知的で確かな教養となるもの、豊かな思考力や想像力を育むもの、我が国および世界の文化への理解を促すものなどを中心に選定した。
- (2) さまざまな内容の本文を、各レッスンでできる限り多面的かつ横断的に展開することで、単に学習する材料を提示するのみでなく、生徒が今後自ら学ぼうとするための指針となるよう努めた。
- (3) 「聞くこと」「読むこと」「話すこと」「書くこと」を有機的に関連づけ総合的に学習できるよう、各レッスンにおいてさまざまな活動の場を提供する構成とした。
- (4) 設問等の指示を英語で示したり、聞いたり読んだりした内容をもとに英語で表現する問題を多く設けることにより、生徒が英語に触れ、英語を積極的に使用する場を豊富に提供した。
- (5) 豊かな表現力とコミュニケーション能力を養うために、言語材料面での充実を図った。

2. 対照表

図書構成・内容	特に意を用いた点や特色	該当箇所
Unit 1		
LESSON 1 【School Life】	新入生の歓迎スピーチを引き受けて発表に臨む生徒の心情を記した文章を通じて、正義と責任、自他の敬愛と協力する態度を養う。(第3号)	p.6
LESSON 2 【Socializing】	近所に住む外国人の友人との親交について記した文章を通じて、友人を敬い協力する態度、自国他国の伝統と文化を尊重する態度を養う。(第3号、第5号)	p.8
LESSON 3 【Food / Meals】	日本を離れて帰国した ALT から元の生徒への手紙文を通じて、生徒と指導者が互いに敬愛する態度や、自国他国の食文化、伝統を尊重する態度を養う。(第3号、第5号)	p.10
LESSON 4 【Clothing】	ケニアでの日本の古着への人気について述べる留学生のスピーチ文を通じて、新しい知識を身に付け、自国他国の伝統と文化を尊重し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。(第1号、第5号)	p.12
LESSON 5 【Housework】	海外でも評価を受けた、身の回りの品の片付けに関する書籍の紹介の文章を通じて、身の回りの環境の保全に寄与する態度、自国の文化と伝統を尊重する態度を養う。(第4号、第5号)	p.14
LESSON 6 【Pastime】	心身の解放のため余暇に水族館を訪れることを薦める文章を通じて、健やかな心身を養うとともに、生命や自然を大切にする態度を養う。(第1号、第4号)	p.16
LESSON 7 【Language】	英語学習に外国映画を利用することを提案する文章を通じて、幅広い知識と教養を身に付け、他国の文化を尊重する態度を養う。(第1号、第5号)	p.18
LESSON 8	古代オリンピックを紹介する文章を通じて、新しい知識を身に付	p.20

【Sports】	け、健やかな身体を養うきっかけとする。(第1号)	
LESSON 9 【 Travel / Sightseeing】	イギリスの観光地を紹介する文章を通じて、新しい知識を身に付けるとともに、美しい自然を尊重し、環境の保全に寄与する態度、他国を尊重する態度を養う。(第1号、第4号、第5号)	p.22
LESSON 10 【 Music / Stage Art】	世界的に有名なミュージカルを紹介する文章を通じて、豊かな情操と創造性を培うきっかけとする。(第1号、第2号)	p.24
LESSON 11 【Reading】	書店員が推薦するものを選ぶという、自分が読む本を選択する際の新しい視点を提案する文章を通じて、幅広い知識と教養を身に付け、豊かな情操と創造性を培うきっかけとする。(第1号、第2号)	p.26
LESSON 12 【Health】	身体の健康にとっての骨の大切さを述べた文章を通じて、新しい知識を身に付け、健やかな身体を養うことの大切さを考えさせる。(第1号)	p.28
LESSON 13 【 Weather / Climate】	砂漠に洪水が起こるとい珍しい現象を紹介する文章を通じて、新しい知識を身に付けるとともに、自然を大切に、環境を保全する態度を養う。(第1号、第4号)	p.30
LESSON 14 【Networking】	新しいコミュニケーション形態であるSNSについて述べた文章を通じて、豊かな情操を身に付け、社会と関わってその発展に寄与する態度を養う。(第1号、第3号)	p.32
LESSON 15 【 Japanese Culture】	日本独特の文化である食品サンプルを紹介する文章を通じて、新しい知識を身に付けるとともに、自国の伝統と文化に誇りを持ち、世界に発信していく態度を養う。(第1号、第5号)	p.34
LESSON 16 【 Studying Overseas】	外国への留学事情の歴史的変化について述べた文章を通じて、幅広い知識と教養を身に付け、国際的な視野を養うことの大切さについて考えさせる。(第1号、第5号)	p.36
LESSON 17 【Work】	職業選択の観点について述べた文章を通じて、個人の能力・適性と職業との関連を重視し、勤労を重んずる態度を養う。(第2号)	p.38
LESSON 18 【 Science and Technology】	人工知能技術の発達と今後の問題点について述べた文章を通じて、幅広い知識を身に付けるとともに、公共社会における役割について考えさせる。(第1号、第3号)	p.40
LESSON 19 【Community】	東北地方の六魂祭を紹介する文章を通じて、地域の伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛する心を養うとともに、生命と自然を大切にすることを養う。(第4号、第5号)	p.42
LESSON 20 【Social Welfare】	高齢者と若者のハウスシェアを紹介する文章を通じて、自他の敬愛と協力を重視し、公共の精神に基づいて主体的に社会の形成に参画して、その発展に寄与しようとする態度を養う。(第3号)	p.44
Unit 2		
LESSON 21 【Education】	ワーキングホリデー制度を紹介する文章を通じて、自分の能力を伸ばして創造性を培い、自主自立の精神を養うとともに、国際社会に貢献する態度を養う。(第2号、第5号)	p.52
LESSON 22 【Food Culture】	世界のさまざまな料理が日本で味わえるという現状を述べた文章を通じて、自国他国の文化を尊重する態度を養う。(第5号)	p.54
LESSON 23 【 Natural Science】	日本を代表する花である桜の品種ソメイヨシノの歴史と特性を紹介する文章を通じて、科学的興味を喚起するとともに自然を大切に、環境の保全に寄与して、日本の伝統と文化を尊重する態度を養う。(第1号、第4号、第5号)	p.56
LESSON 24 【Communication】	英語を社内公用語とする試みを紹介する文章を通じて、個人の能力と職業との関連、国際社会における貢献について考えさせる。(第2号、第5号)	p.58
LESSON 25	技術の進歩に伴う写真撮影環境の変化について述べた文章を通じ	p.60

【Information and Communication Technology】	て、科学技術やその知識の生活への応用について考えさせる。(第2号)	
LESSON 26 【Advanced Technology】	ロボット技術の進歩と医療での使用について述べた文章を通じて、幅広い知識を身に付けて、知識や能力の生活との関連を重視する態度を養う。(第1号,第3号)	p.62
LESSON 27 【Transportation】	コペンハーゲンの交通対策としての自転車使用への取り組みを紹介する文章を通じて、新しい知識を身に付けるとともに、公共の精神に基づいて主体的に行動し、環境の保全に寄与する態度を養う。(第1号,第3号,第4号)	p.64
LESSON 28 【Art / Literature】	好きな文学作品とその映画化作品に対する感想を述べた文章を通じて、豊かな情操を培い、文化を尊重する態度を養う。(第1号,第5号)	p.66
LESSON 29 【Business】	高校生のためのビジネスコンテストとその優秀作品のテーマについて述べた文章を通じて、高校生の社会活動への参画について知り、郷土を愛しその発展に寄与したいという態度を養う。(第3号,第5号)	p.68
LESSON 30 【Internationalization】	マレーシアにおける教育国際化の取り組みを紹介する文章を通じて、国際社会で活躍し、その平和と発展に寄与する態度を養う。(第5号)	p.70
Unit 3		
LESSON 31 【Paragraph Structure】	「国境なき医師団」を紹介する文章を通じて、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。(第5号)	p.92
LESSON 32 【Linking Words】	インターネットの発達と生活への影響について述べた文章を通じて、幅広い知識を身に付け、技術革新と生活との関連を重視する態度を養う。(第1号,第3号)	p.94
LESSON 33 【Listing】	地球温暖化について述べた文章を通じて、環境の保全に寄与する態度を養う。(第4号)	p.96
LESSON 34 【Giving Examples / Adding】	途上国からの頭脳流出について述べた文章を通じて、自分の住む社会の発展に寄与し、国際社会の平和と発展に寄与する態度を養う。(第3号,第5号)	p.98
LESSON 35 【Space Order / Time Order】	アメリカのナショナル・モール国立公園の立地と歴史を紹介する文章を通じて、新しい知識を身に付け、自国他国の伝統と文化を尊重する態度を養う。(第1号,第5号)	p.100
LESSON 36 【Cause / Effect】	現代の子供の運動不足とその原因及び影響について述べた文章を通じて、豊かな情操を培って健やかな身体を養うことの重要性を認識し、社会問題の解決と社会の発展に寄与する態度を養う。(第1号,第3号)	p.102
LESSON 37 【Comparison / Contrast】	日本の箸と中国の箸の違いを説明した文章を通じて、自国と他国の伝統と文化を尊重し、国際社会の発展に寄与する態度を養う。(第5号)	p.104
LESSON 38 【Essay Writing】	絶滅が危惧される動物について述べたエッセイを通じて、幅広い知識を身に付けるとともに、生命を尊び、自然を大切に、環境の保全に寄与する態度を養う。(第1号,第4号)	p.107
Unit 4		
LESSON 39 【Presentation】	携帯電話の利点と欠点と題するスピーチ文を通じて、通信技術の発達やその知識の生活への応用について考えさせる。(第2号)	p.120
LESSON 40 【Discussion】	外国からの留学生を迎えるための日本の食べ物を決めるためのディスカッション例を通じて、自他の協力を重んずる態度と、我が国の食文化を尊重するとともに他国の食文化を知って尊重する態度を養う。(第3号,第5号)	p.126

	SNS での情報の公開についてのディスカッション例を通じて、自他の協力を重んずる態度と、社会と関わってその発展に寄与する態度を養う。(第3号)	p.129
LESSON 41 【Debate】	土曜日の授業を論題とするディベート例を通じて、自他の協力を重んずる態度を養い、幅広い知識と教養を身に付ける手段について考えさせる。(第1号, 第3号)	p.140
3. 上記の記載事項以外に特に意を用いた点や特色		
<ul style="list-style-type: none"> ・学校教育法第 51 条第 1 号「国家及び社会の形成者として必要な資質を養うこと」、また、第 3 号「社会について、広く深い理解と健全な批判力を養い、社会の発展に寄与する態度を養うこと」等の規定を踏まえ、自らの考えや意見を表明する際の源泉となる表現例や表現活動を豊富に設けた。 		

編 修 趣 意 書

(学習指導要領との対照表, 配当授業時数表)

受理番号	学 校	教 科	種 目	学 年
28-166	高等学校	外国語科	英語表現 II	
発行者の 番号・略称	教科書の 記号・番号	教 科 書 名		
183 第一	英 329	Attainable English Expression		

1. 編修上特に意を用いた点や特色

学習指導要領の目標を実現するため、次の4つのUnitに分けて全体を構成している。

Unit 1

英語表現, とくに英文を「書く」際に留意しておくべき文法事項について, 必要に応じて日本語表現との違いも意識しながら学習していくねらいで20課を設けている。

Input 活動から Output 活動へと円滑に移行し, 統合的な活動が行えるよう, 各課を次のような見開き2ページ構成とした。

- ・冒頭に, その課で扱う文法事項を含む本文を短いパラグラフの形で提示した。平易な英語を読み取って内容を理解し, 学習事項への導入とするためのものである。
- ・本文中に出てきた英文中の表現を手掛かりとして, 書くための文法事項を学び表現活動の源泉とするため, Grammar for Writing で和英対照の例文と簡単な解説によって学習事項を提示した。
- ・本文及び Grammar for Writing での学習を表現へとつなげるために, Practice の問題を3問または4問設けた。文の構造・文法事項の確認から, 日本語を参考に英文を書く活動へと, 段階的に発展させていく。最後に Try として, まとまりのある文章を, 例を参考にしながら自分で書いてみる練習を置いた。
- ・Unit 1 の終わりに, Words and Idioms for Unit 1 を設け, Unit 1 の本文, 例文・説明や練習問題の中に出現した有用表現をアルファベット順にまとめた。
- ・英語による言語活動を行うことが授業の中心になるよう配慮し, 設問などの指示文は日英語併記とした。

Unit 2

英語で伝えたい内容をさまざまな英語表現を使って表せることを学習し, とくに英文を「書く」にあたって表現の幅を広げることをねらいとして10課を設けている。

Input 活動から Output 活動へと円滑に移行し, 統合的な活動が行えるよう, 各課を次のような見開き2ページ構成とした。

- ・冒頭に, その課で扱う「言語の働き」を含む本文を短いパラグラフの形で提示した。平易な英語を読み取って内容を理解し, 学習事項への導入とするためのものである。
- ・本文中に出てきた英文中の表現を手掛かりとして, 「言語の働き」を学び表現活動の源泉とするため, Function で和英対照の例文によって学習事項を提示した。
- ・上で学習した「言語の働き」の表現の意味や使い方を確認し, それを用いた会話練習が行えるよう, Check 問題を設けた。
- ・身につけた「言語の働き」の学習を表現へとつなげるために Practice の問題を3問設けた。学習事項の確認から, 英文を書く活動へと発展させていく。3問目は部分作文によってパラグラフを完成させる問題である。最後に Try として, まとまりのある文章を, 例を参考にしながら自分で書いてみる練習を置いた。
- ・Unit 2 の終わりに, Expressions for Topics を設け, Unit 1, 2 の本文, 例文・説明や練習問題の中に出現した有用表現をトピック別にまとめ, 主なものは和英対照の例文の形で提示した。
- ・英語による言語活動を行うことが授業の中心になるよう配慮し, 設問などの指示文は日英語併記とした。

Unit 3

まとまった内容のパラグラフの書き方を身につけ, 自分の考えを表す文章を書くことができるようになるねらいで8課を設けている。最初の課で, パラグラフの基本的構成と, その中心となる主題文, 支持文, 及びまとめの文の関係について学び, 引き続いて, パラグラフの中の文と文との関係を明らかにするのに役立つ「つなぎの語句」を扱う。最終課ではパラグラフのまとまりとしてのエッセイを取り上げる。

モデルによって学習事項を提示し, 練習によって確認したのち自らパラグラフを書く活動が行えるよう,

各課を次のような見開き 2 ページ構成とした。ただし、最終課のエッセイは 4 ページ構成とした。

- ・冒頭に、その課の学習事項や語句を含むモデルのパラグラフを提示した。その横には学習事項理解の手掛かりともなる質問を置いた。
- ・モデルのパラグラフの下には、その課の学習事項に応じて、パラグラフ構成に関する説明や、語句のまとめ、Check 問題を設けた。
- ・学習したパラグラフ構成やつなぎの語句の理解を確認し、パラグラフを書いてみるための Practice の問題を 3 問または 2 問設けた。つなぎの語句を扱う 6 つの課の最終問は、テーマに沿って自分でパラグラフを構成して書く問題とした。
- ・最終課のエッセイライティングは、パラグラフの構造とも比較しながらエッセイの構造を学習し、最後に例を参考にしながらエッセイを書いてみるという流れとした。
- ・Unit 3 の終わりに、「つなぎの語句」例文集、パラグラフ作成の準備という 2 つの付録を設けた。前者は Lesson 34 ~ 37 で取り上げたつなぎの語句の主なものに対する例文集、後者は Lesson 32 ~ 37 の Practice 最終問を解答するにあたっての準備として、パラグラフ構成を表形式にまとめてみる活動のためのものである。
- ・英語による言語活動を行うことが授業の中心になるよう配慮し、設問などの指示文は日英語併記とした。

Unit 4

発表活動の代表的な例として、プレゼンテーション、ディスカッション、ディベートを取り上げ、それぞれの活動に 1 課、合計 3 課を設けている。

各課は活動の内容に応じて、8 ~ 13 ページの構成となっている。

- ・各活動の冒頭ではそれぞれ「プレゼンテーションとは」「ディスカッションとは」「ディベートとは」で各活動の概要を示し、次いで活動の流れ、使用される表現などを紹介している。
- ・各課は、活動内容に応じたいくつかの Task を積み重ねながら、最終的な発表活動を自分たちで行うという構成にしている。
- ・各活動の終わりに、活動を評価する視点を記した Evaluation Sheet を示している。

2. 対照表

図書の構成・内容	学習指導要領の内容	該当箇所	配当 時数
Unit 1			
Lesson 1	英語に関する各科目に共通する内容等 1 [言語の使用場面] b	p.6,7	2
本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のイ	p.6	
Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.7	
Lesson 2	[言語の使用場面] b	p.8,9	2
本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のイ, ウの(ア), (オ)	p.8	
Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.9	
Lesson 3	[言語の使用場面] a, b	p.10,11	2
本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のイ	p.10	
Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.11	
Lesson 4	[言語の使用場面] b	p.12,13	2
本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のイ	p.12	
Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.13	
Lesson 5	[言語の使用場面] b	p.14,15	2
本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のイ	p.14	
Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.15	

Lesson 6		[言語の使用場面] b	p.16,17	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のイ	p.16	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.17	
Lesson 7		[言語の使用場面] b, c	p.18,19	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のウの(カ)	p.18	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.19	
Lesson 8		[言語の使用場面] b	p.20,21	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のウの(カ)	p.20	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.21	
Lesson 9		[言語の使用場面] a, b	p.22,23	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のウの(エ), (カ)	p.22	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.23	
Lesson 10		[言語の使用場面] c	p.24,25	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のイ	p.24	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.25	
Lesson 11		[言語の使用場面] b, c	p.26,27	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ	p.26	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.27	
Lesson 12		[言語の使用場面] b	p.28,29	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のウの(ア), (イ), (ウ)	p.28	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.29	
Lesson 13		[言語の使用場面] b	p.30,31	2
	本文	(1)のウ	p.30	
	Grammar for Writing	(2)のウ		
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.31	
Lesson 14		[言語の使用場面] c	p.32,33	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のウの(ク)	p.32	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.33	
Lesson 15		[言語の使用場面] b	p.34,35	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のイ, ウの(イ), (ウ), (オ)	p.34	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.35	
Lesson 16		[言語の使用場面] a, b	p.36,37	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ	p.36	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.37	
Lesson 17		[言語の使用場面] b	p.38,39	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ	p.38	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.39	
Lesson 18		[言語の使用場面] b, c	p.40,41	2
	本文 / Grammar for Writing	(1)のウ / (2)のウ	p.40	
	Practice	(1)のイ, (2)のイ	p.41	

Lesson 19	[言語の使用場面] b	p.42,43	2
本文 / Grammar for Writing Practice	(1)のウ / (2)のウ (1)のイ , (2)のイ	p.42 p.43	
Lesson 20	[言語の使用場面] b	p.44,45	2
本文 / Grammar for Writing Practice	(1)のウ / (2)のウ , 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のウの(キ) (1)のイ , (2)のイ	p.44 p.45	
Words and Idioms for Unit 1	英語に関する各科目に共通する内容等 2 のア	p.46-50	
Unit 2			
Lesson 21	[言語の使用場面] b	p.52,53	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , 英語に関する各科目に共通する内容等 1 [言語の働き] d / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.52 p.53	
Lesson 22	[言語の使用場面] a	p.54,55	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , [言語の働き] d / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.54 p.55	
Lesson 23	[言語の使用場面] b	p.56,57	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , [言語の働き] d / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.56 p.57	
Lesson 24	[言語の使用場面] b, c	p.58,59	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , [言語の働き] c / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.58 p.59	
Lesson 25	[言語の使用場面] a, c	p.60,61	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , [言語の働き] c, d / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.60 p.61	
Lesson 26	[言語の使用場面] b, c	p.62,63	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , [言語の働き] d, e / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.62 p.63	
Lesson 27	[言語の使用場面] a, b	p.64,65	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , [言語の働き] d / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.64 p.65	
Lesson 28	[言語の使用場面] c	p.66,67	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , [言語の働き] b / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.66 p.67	
Lesson 29	[言語の使用場面] b	p.68,69	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , [言語の働き] b / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.68 p.69	
Lesson 30	[言語の使用場面] b	p.70,71	3
本文 / Function / Check Practice	(1)のウ / (2)のウ , [言語の働き] d / (1)のア , (2)のア (1)のイ , (2)のイ	p.70 p.71	

Expressions for Topics	(2)のウ, 英語に関する各科目に共通する内容等 2 のア	p.72-90	4
Unit 3			
Lesson 31	[言語の使用場面] b	p.92,93	3
本文 / 説明 Practice	(1)のウ, (2)のイ / (1)のウ (1)のイ, ウ, (2)のイ	p.92 p.93	
Lesson 32	[言語の使用場面] a, c	p.94,95	4
本文 / 説明 Practice	(1)のウ, (2)のイ / (1)のウ, (2)のウ, [言語の働き] c (1)のイ, ウ, (2)のイ	p.94 p.95	
Lesson 33	[言語の使用場面] b	p.96,97	4
本文 / 説明 Practice	(1)のウ, (2)のイ / (1)のウ, (2)のウ, [言語の働き] c (1)のイ, ウ, (2)のイ	p.96 p.97	
Lesson 34	[言語の使用場面] b	p.98,99	4
本文 / 説明 Practice	(1)のウ, (2)のイ / (1)のウ, (2)のウ, [言語の働き] c (1)のイ, ウ, (2)のイ	p.98 p.99	
Lesson 35	[言語の使用場面] a, b	p.100,101	4
本文 / 説明 Practice	(1)のウ, (2)のイ / (1)のウ, (2)のウ, [言語の働き] c (1)のイ, ウ, (2)のイ	p.100 p.101	
Lesson 36	[言語の使用場面] b	p.102,103	4
本文 / 説明 Practice	(1)のウ, (2)のイ / (1)のウ, (2)のウ, [言語の働き] c (1)のイ, ウ, (2)のイ	p.102 p.103	
Lesson 37	[言語の使用場面] a, b	p.104,105	4
本文 / 説明 Practice	(1)のウ, (2)のイ / (1)のウ, (2)のウ, [言語の働き] c (1)のイ, ウ, (2)のイ	p.104 p.105	
Lesson 38	[言語の使用場面] b	p.106-109	6
説明	(1)のウ, (2)のウ	p.106	
本文 Task	(1)のウ, (2)のウ (1)のイ, ウ, (2)のイ	p.107-108 p.109	
例文集	(2)のウ	p.110-111	
Unit 4			
Lesson 39	[言語の使用場面] b	p.116-123	9
	(1)のア, イ, ウ (2)のア, イ, ウ, エ [言語の働き] a, b, c, d, e		
Lesson 40	[言語の使用場面] b, c	p.124-131	9
	(1)のア, イ, ウ (2)のア, イ, ウ, エ [言語の働き] a, b, c, d, e		
Lesson 41	[言語の使用場面] b	p.132-144	12
	(1)のア, イ, ウ, エ (2)のア, イ, ウ, エ [言語の働き] a, b, c, d, e		
		計	137